

第 3 学 年 道 徳 科 学 習 指 導 略 案

日 時 令和元年10月29日(火) 第5校時
場 所 立 神 中 学 校 3 年 1 組 教 室
対 象 3年1組(男子11名・女子9名 計20名)
指 導 者 T1 満尾 謙治郎 (学 級 担 任)
T2 三 好 綾 (NPO法人がんサポートかごしま)

1 主 題 名 「生命の尊さ」(内容項目D-19)

生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。

2 教 材 名 「がん患者さんのおもい」

3 本時のねらい

がん患者さんの体験を聞いて、かけがえのない生命をいとおしみ、自らもまた多くの生命によって生かされていることに素直に応えようとする心情を育む。

4 指 導 過 程

過程 (時間)	学 習 活 動	主な発問と教師の支援	備 考
導 入 (5)	1 外部講師の紹介を聞く。 2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> がん患者さんの体験を聞き、 いのちの大切さについて考え を深めよう。 </div> 3 いのちについてこれまでの自分の考えを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担任から簡単に紹介し、自己紹介をしてもらう。 ・ いままでに死んでしまいたいと思ったことはありませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必ず伏せてもらう(担任、参観者も)。
展 開 (31)	4 がんの基本的な知識について確認する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ がんの種類 ・ がんになりやすい世代 5 がん患者さんの体験を聞く。 6 旅立った患者さんについての話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健体育の事前授業を振り返らせる。 ・ 生徒の質問に答えて体験を話す。 ・ 「かみづるさんのいのちの授業」のスライドを見せる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師自身の話と、がんになりやすい世代について触れる。 ・ 緩和ケアについても触れる。 ・ PPTを使用する。
終 末 (14)	7 本時を振り返り、いのちを大切にしていくなために、これから意識していくことを考える。 8 学習したことを振り返り、自分なりの考えをまとめる。 9 担任の話を聞き、気持ちを高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの約束について話す。今日の話を誰かに伝える。「死ね」という言葉を使わない。手を挙げた、挙げなかった生徒へ。 ・ 感想を発表させる。 	

5 評 価

かけがえのない生命をいとおしみ、自らもまた多くの生命によって生かされていることに素直に応えようとする気持ちを高めることができたか。